

ユーザの観点を利用した インスペクションについての考察



南山大学大学院 数理情報研究科 数理情報専攻
M2012MM022 森下 月菜

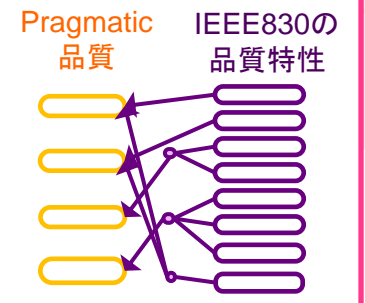
2013.09.06 発表

シナリオ

- ◉ 前回までのスケジュール
- ◉ 前回までの研究概要
- ◉ 背景
- ◉ 研究課題
- ◉ 関連研究
- ◉ アプローチ
- ◉ 外部品質と利用品質
- ◉ ユーザの観点からのプラグマティック品質の構成要素
- ◉ 今後のスケジュール

まとめます…





今後のスケジュール

今回の話題は
ここ

直近

9/2 ~ 9/6

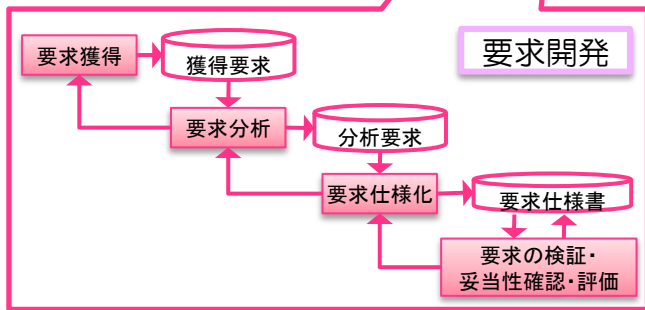
- ペルソナを要求獲得, 分析で利用した際にSRSに漏れる事項はあるか考察
- ユーザの観点で必要なプラグマティック品質の考察**
- ユーザの観点からのインスペクションを行うタイミングについて考察

9/7 ~ 9/11

- 前週の残りを片付ける
- 合宿に向けてまとめ・準備
- 予稿執筆

9/12 ~ 9/14

- 合宿!



9月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6★	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17★	18	19	20	21
22	23	24★	25	26	27	28

中間発表まで

- 8月下旬 : インスペクションプロセスの確定△, 予稿執筆開始△
- 9月上旬 : PQM定義, インスペクションのタイミング確定
- 中間発表前 : ユーザの観点からのPQMの定義, プロセス確定
- 中間発表後 : 提案プロセスの検証方法の検討~適用, 他



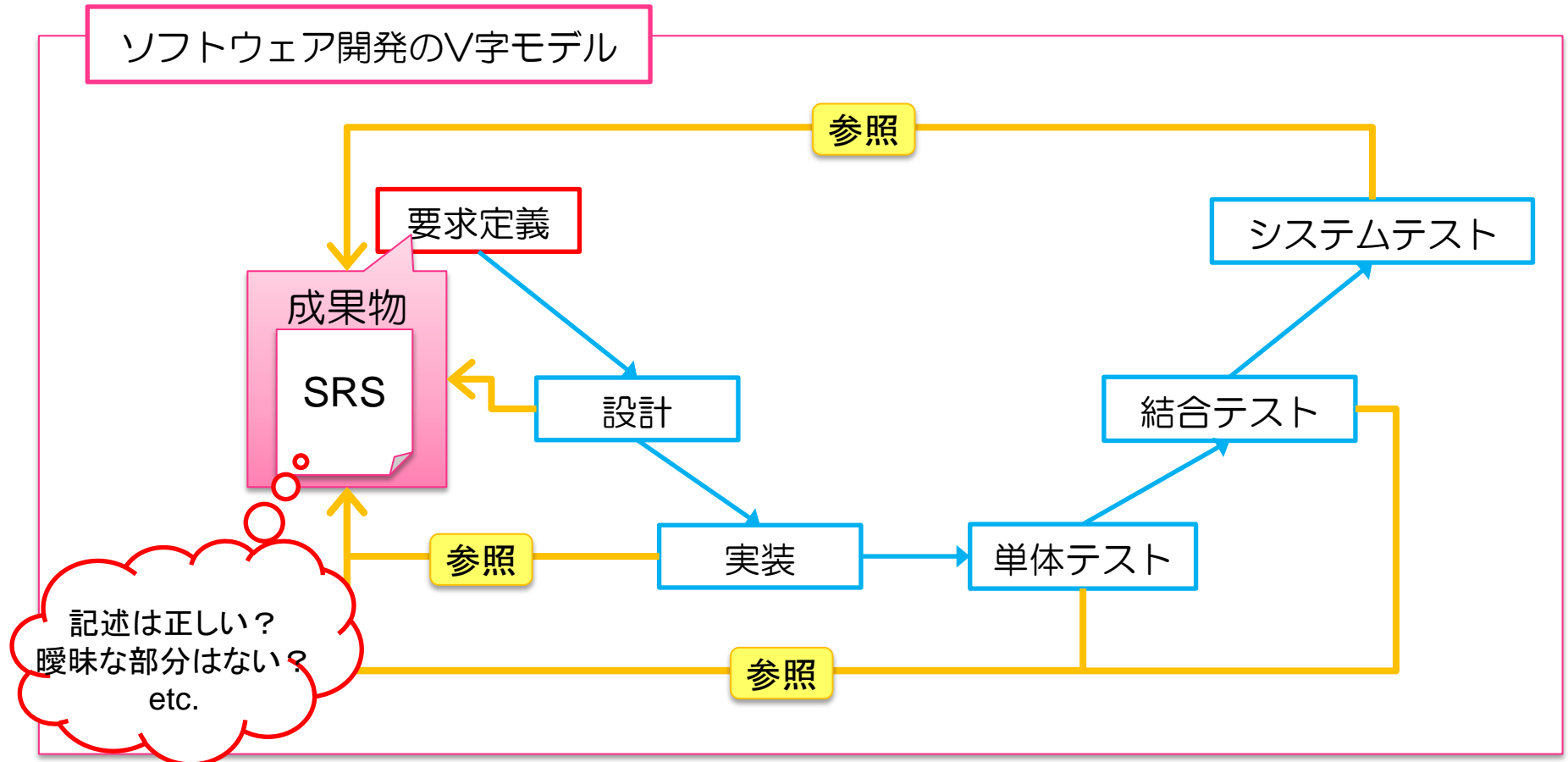
前回までの研究概要

[1]青山幹雄他, ソフトウェア要求仕様の
第三者インスペクション方法論とその実践評価, 2012.

- テーマ
 - ソフトウェア要求仕様のユーザの観点からの第三者インスペクション方法の提案
- 背景
 - 要求定義の成果物であるソフトウェア要求仕様書(以下, SRS)は, 要求定義以降の工程で利用される
 - ソフトウェア開発の成功はSRSの品質によって左右される
 - SRSの品質を確保するための要求の検証や妥当性の確認の手法にソフトウェア要求仕様の第三者インスペクション方法論[1]がある
- 課題
 - 設計者の観点からのSRSの検査のため, 他の観点からの品質を保証できない
 - ユーザの観点が反映されないため, 不必要な情報を削除できない
- 研究目的, 解決方法
 - ユーザの観点でペルソナを利用することで, 不必要な項目・情報を特定・削除
 - ユーザの観点でインスペクションするための評価指標の提案
- 期待効果
 - ユーザの観点からの後工程(設計)を見越したインスペクション
 - ユーザの観点を考慮した設計
 - ペルソナ定義から必要事項の判断基準の明確化

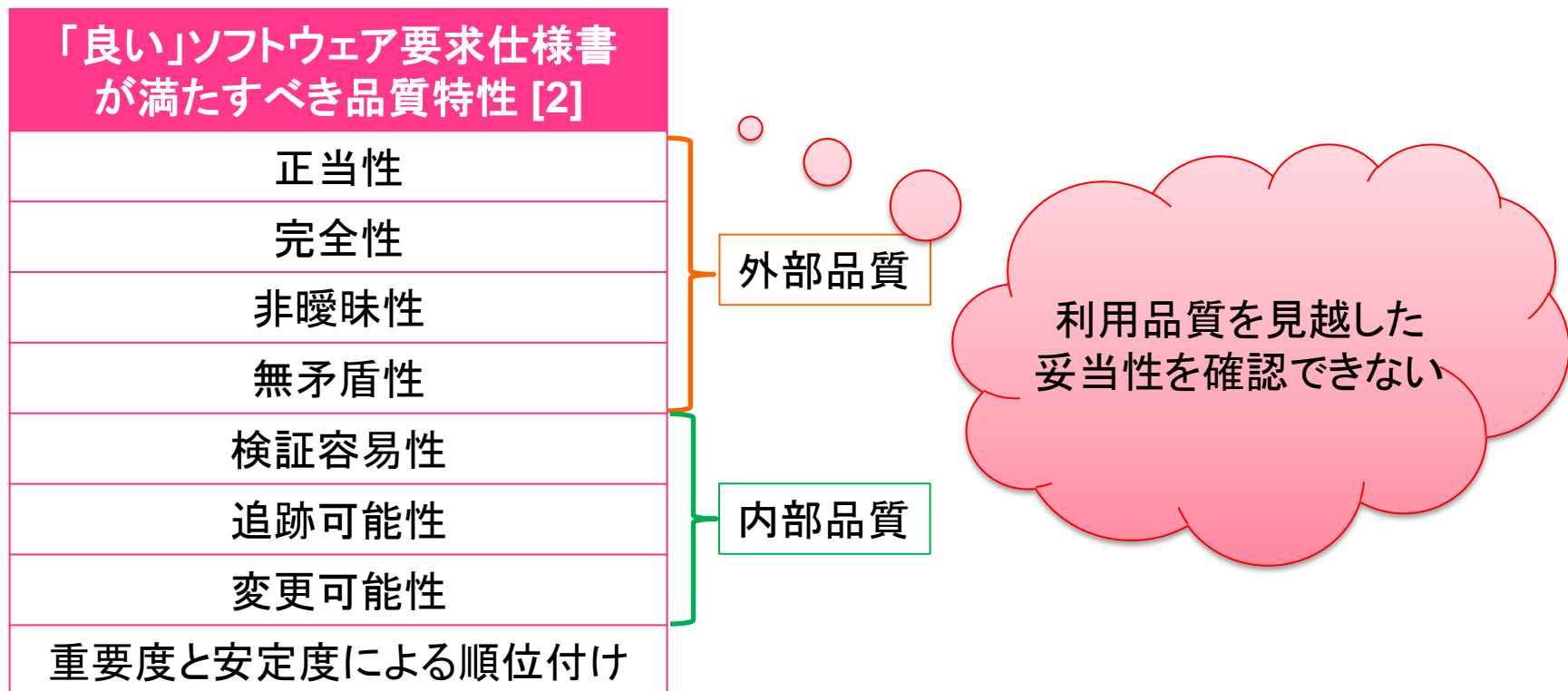
背景

- 要求定義の成果物であるSRSは要求定義以降の工程で利用される
- ソフトウェア開発の成功はSRSの品質によって左右される
 - SRSの妥当性の確認が重要となっている



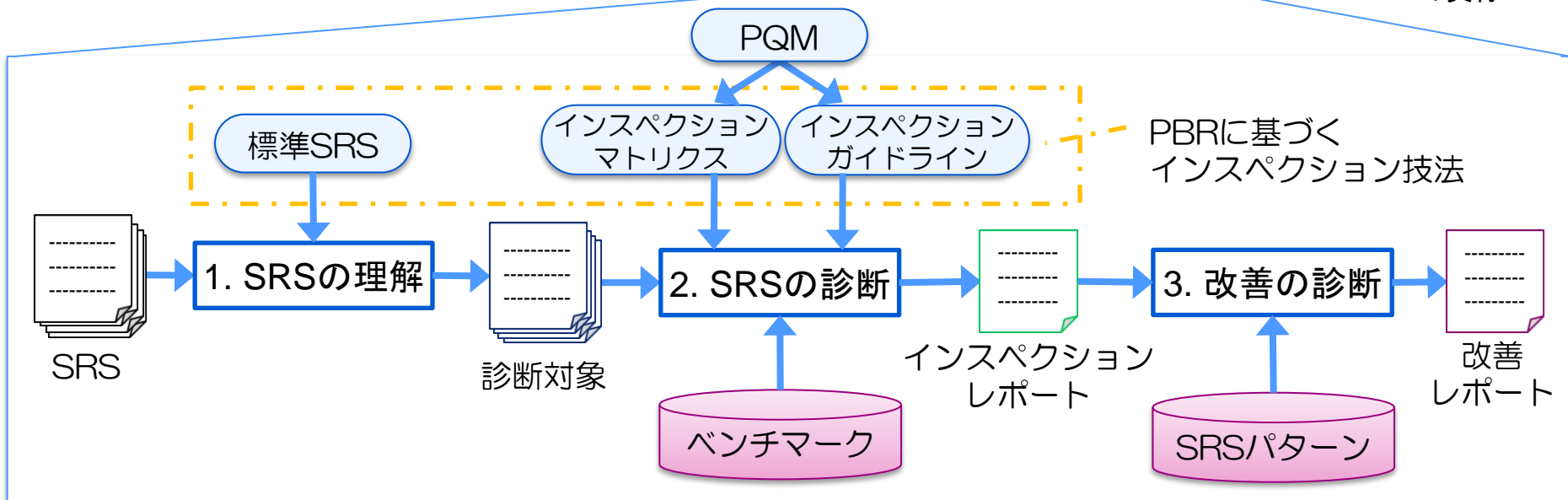
研究課題

- ユーザにとってソフトウェアを利用する時の品質が最も重要
- SRSが満たすべき品質特性は内部品質・外部品質を対象としている
 - ➡ 利用品質を考慮しながらSRSの妥当性を確認することが困難
 - ➡ ユーザの観点からのSRSの評価が困難



関連研究 (1 / 2) SRSの第3者インスペクション方法論[1]

設計者の観点からの第3者インスペクション方法



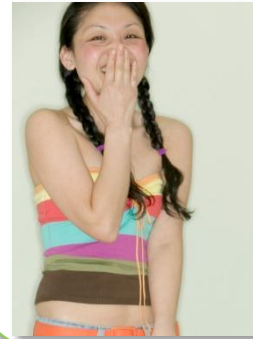
問題点

- ユーザの観点を考慮不可能
- ユーザの観点からの評価が困難

関連研究 (2 / 2)

- インスペクション評価[3]
 - ユーザビリティの向上, 仕様の妥当性を評価する目的で利用
 - 評価は**専門家としての経験が必須**
 - 体系的な評価方法はない
- ペルソナ[4,5]
 - 仮想ユーザとしてユーザを定義したもの
 - 人間中心設計(Human-Centered Design)の過程でユーザ代わりとして作成
 - ユーザの立場を考えた開発に有効
- PBR(Perspective-Based Reading)[5]
 - **ユーザの観点から**文書をインスペクションすることによりユーザからの品質を確保することに有効

ペルソナ例



加藤結衣(14)

父母兄弟の5人家族

PCを使い始めたばかりで, 操作に自信がない.

[3] 日立ソリューションズ, 日立ソリューションズのUX向上施策, http://www.hitachi-solutions.co.jp/forum/tokyo/vol62/pdf/pb_seminar62_2.pdf, 2012.

[4] 浅井さゆり他, Webサイトの再構築におけるユーザビリティ向上設計方法, 2007年度卒業論文集.

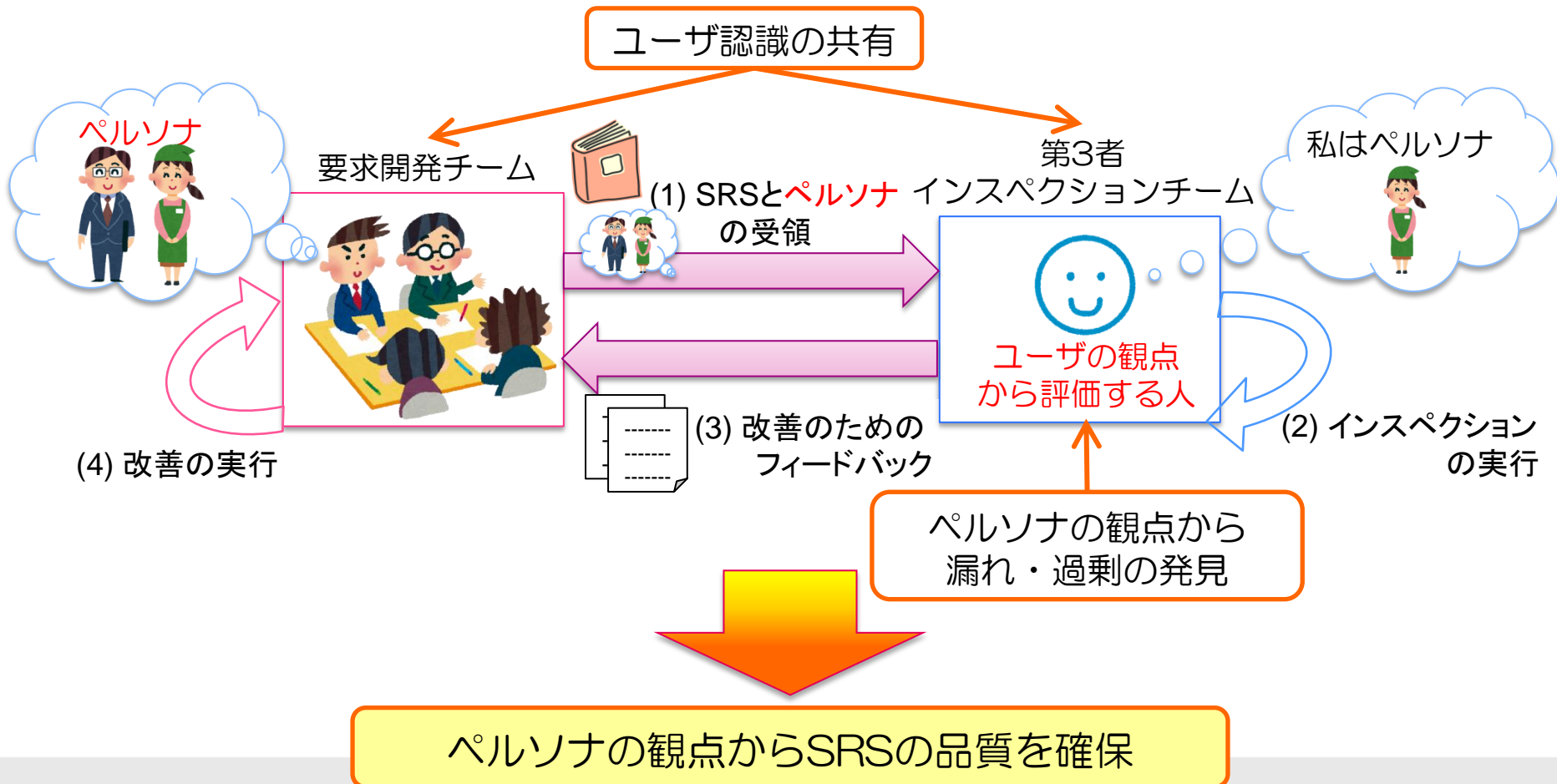
[5] John S. Pruitt 他, ペルソナ戦略, ダイヤモンド社, 2012.

[6] Forrest Shull, et al., How Perspective-Based Reading Can Improve Requirements Inspections,

<https://www.unf.edu/~ncoulter/cen6070/handouts/minorreport/Shull.pdf>, 2000.

アプローチ

- ペルソナとして定義されたエンドユーザをインスペクションで利用
 - ◆ 要求開発チームとインスペクションチームで統一したユーザ認識を共有
 - ◆ 評価指標を用い、ペルソナとSRSを比較することでSRSの漏れや過剰を発見
 - ◆ ユーザ(ペルソナ)の観点からSRSの品質を確保



外部品質と利用品質 [6]

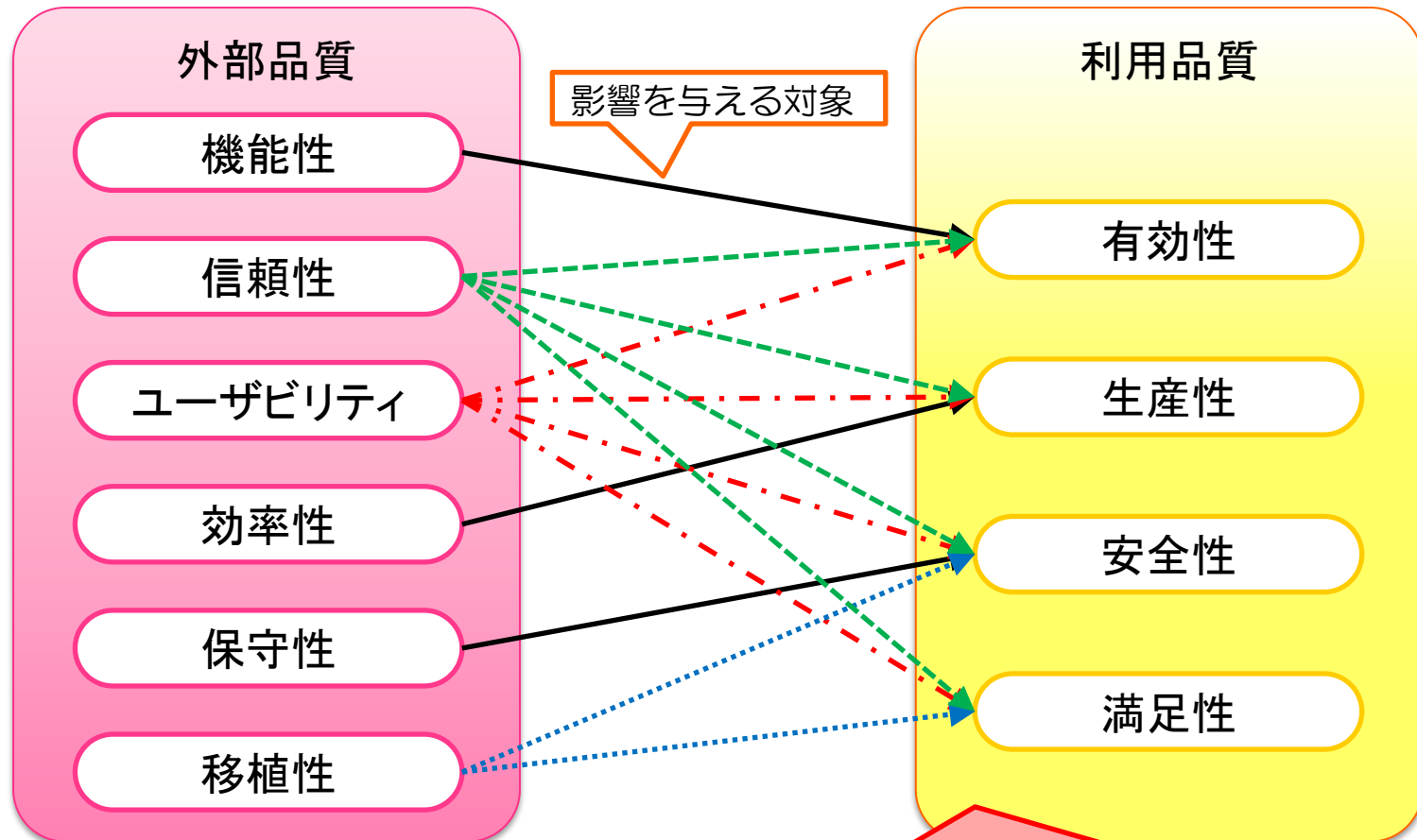
[6] 青山幹雄, ソフトウェア生産管理研究,
<http://lab.nise.org/~lecture/PM/07.pdf>, 2012.

外部品質

- ソフトウェアや情報システムを実行する際に外部に現れる品質

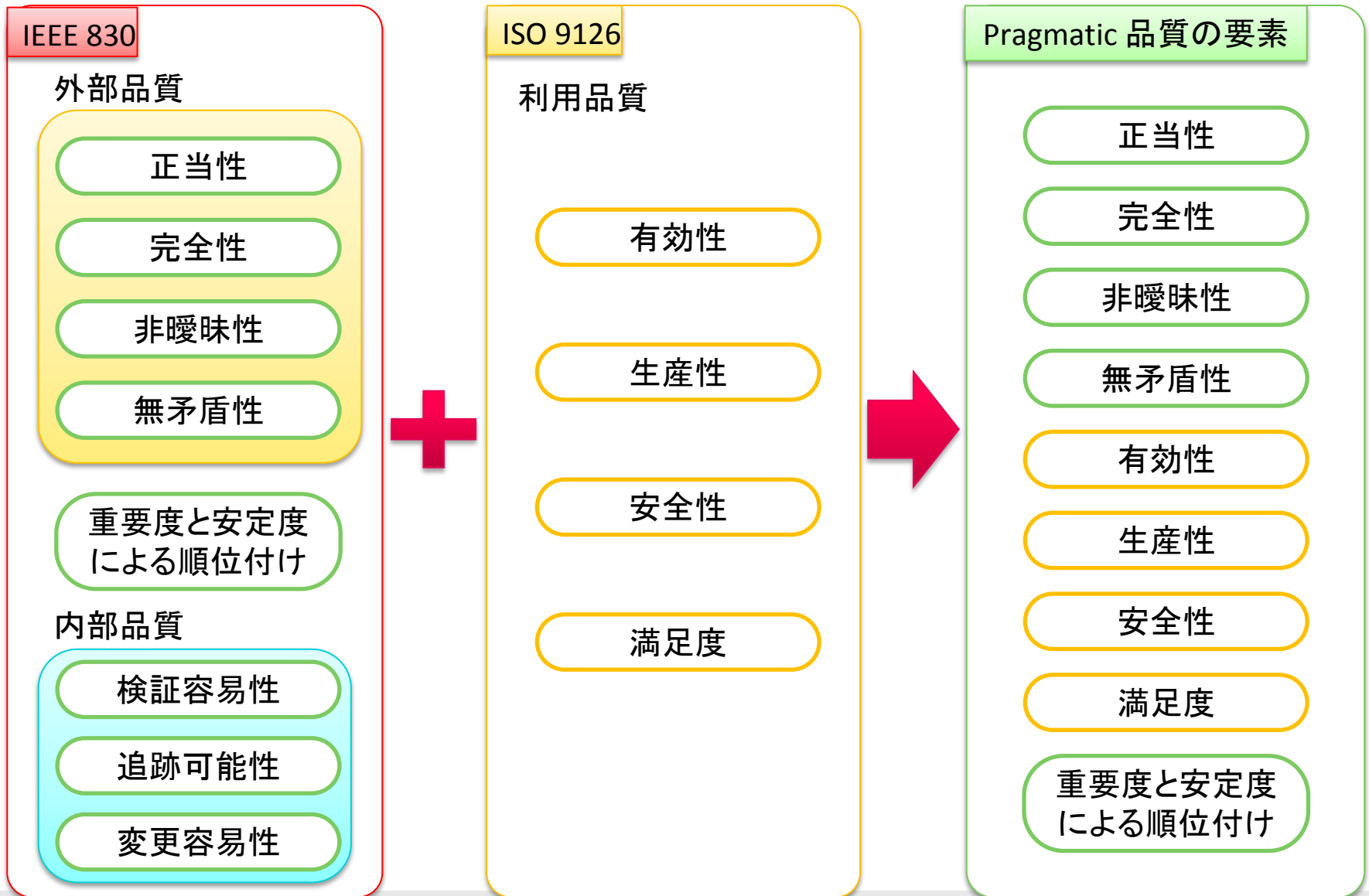
利用品質

- 特定の環境, 利用条件において, ユーザがソフトウェアや情報システムを利用することに関する品質



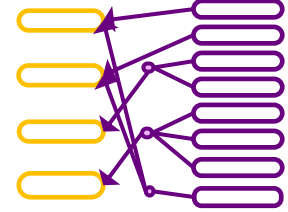
ユーザにとってソフトウェアを利用する時の品質が最も重要！

ユーザの観点からのプラグマティック品質の構成要素



今後のスケジュール

Pragmatic 品質 IEEE830の 品質特性



直近

9/7 ~ 9/11

- ユーザの観点で必要なプラグマティック品質の定義
- ユーザの観点からのインスペクションを行うタイミングについて検討・決定
- 合宿に向けてまとめ・準備

9/12 ~ 9/14

- 合宿！（予稿執筆・・・）



9/15 ~ 9/20

- インスペクションプロセス定義
- 質問セットの検討
- 中間に向けてまとめ・準備
- 予稿執筆

						9月
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6★	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17★	18	19	20	21
22	23	24★	25	26	27	28

中間発表まで

- 8月下旬：インスペクションプロセスの確定△，予稿執筆開始△
- 9月上旬：PQM定義，インスペクションのタイミング確定
- 中間発表前：ユーザの観点からのPQMの定義，プロセス確定
- 中間発表後：提案プロセスの検証方法の検討～適用，他



ユーザの観点を利用した
インスペクションについての考察
- END -



南山大学大学院 数理情報研究科 数理情報専攻
M2012MM022 森下 月菜